

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	令和5年7月31日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府舞鶴市字余部下1190番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 海上自衛隊舞鶴地方総監 下 淳 市

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	独自のシステム
適 用 範 囲	海上自衛隊舞鶴地方総監部
導 入 年 月 日	2007年 9月28日
認 証 番 号	
基 本 方 針	代替措置として、省エネ管理組織を活用した各種省エネ施策（エネルギーの使用実績の把握、問題点の抽出及び対策の検討、エネルギー管理目標の検討、省エネルギー対策の周知等）を行っている。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	令和4年度のエネルギー使用量の目標 1505.0KL 令和4年度のエネルギー使用量 1487.3KL
目標を達成するための取組の内容	節電による勤務環境の質を落とさないように、空調の設定温度を定めた。 （夏季28℃、冬期19℃） クールビズ、ウォームビズの推奨、エアコンのフィルター清掃の推奨、不必要な照明等の消灯等の小さなことであるが、積み重ねが環境への配慮につながることを周知するために、毎月のエネルギーの使用量等を海上自衛隊グループウェアのホームページに掲載し、省エネへの関心を高めている。 照明器具等のLED化、ボイラー等の整備
目標を達成するための取組の進捗状況	室内温度の適正化等：コロナウイルス感染防止の換気を配慮しながら、室内温度の管理を実施した。また、休憩時間は不要な電灯等を消灯している。 LED化進捗状況：10%程度の実施 ボイラー等の整備：老朽化した配管の更新の実施
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初の計画どおりに取り組んでいる。
事業活動に係る法令の遵守の状況	法令に定められたとおり実施している。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	年に1度省エネルギー推進委員会を開催し、次年度の目標を設定している。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。